

冬の留萌に若い力！やん衆横丁

熱い血潮がたぎる

留萌の冬は長く厳しい。雪は多く、塩分を含む風も強く、戸外での活動を阻まれることもしばしば。とはいえ、厳しい自然環境の中だからこそ浜育ちの心意気が培われます。

冬場の留萌を盛り上げる食のイベント『やん衆横丁』もその心意気の現れです。敢えて11月と2月に行うやん衆横丁ですが、それには理由があります。

年末年始、忘・新年会で賑わう12月から1月とは対比的に、11月と2月はまちなかも閑散としています。「まちなかに人を呼び込み、活気づけたい」そんな思いが形となったのが、『やん衆横丁』です。メンバーの中から実行委員長を毎回選出し、イベントの中で新たなまちづくりリーダーの力を発揮させたいという思いもあります。

2月4日・5日に行われる『やん衆横丁2月の陣』の実行委員長は、飲食店を営む梅田三樹さんです。1回目の田村裕樹さん、2回目の田中美智子さん、3回目の工藤博仁さんから留萌を愛する若手経済人に続いての重任です。

留萌の冬の代名詞的イベントへ

醍醐味は、会場内にもくもくと立ち上る煙の中で味わう『やん衆浜焼き』。干し魚、エビなどの魚介類に肉、ホルモンなどを炭火で楽しみます。

各日限定の振る舞い鍋も人気です。ひと鍋で150人前も仕込むことができる大鍋で作る熱々の汁物で、冷えきった体をまずは芯から温めます。アトラクションも目玉です。

今回は好評の女子会じゃんけんが、『たたいてかぶつて女子会ボン！』に衣替え。『やん衆キッズじゃんけん大会』『やん喰バトル』は参加者だけではなく、観客も観て楽しめます。家族で楽しめる仕組みで、開催ごとに右肩上がりに来場者が増えています。

「今後は、市外からの出店やお客さんも増やしていきたい」と夢を語る梅田さん。

留萌への熱い思いが集まり、一体となる『やん衆横丁』。市内外の人々を巻き込んだ、留萌の冬に欠かせない食のイベントです。



炭火を囲んでそれぞれに自由に楽しめる「やん衆横丁」



会場前にはオロロンスノーパラダイスのキャンドルが灯され、寒い冬に暖かさを演出



食の魅力に加え、各種アトラクションで会場は盛り上がる

やん衆横丁 2月の陣

開催：2月4日(月)・5日(火)

17:30～21:00

場所：やん衆特設会場
(留萌産業会館向い)

[問い合わせ]

やん衆横丁実行委員会
(市・経済港湾課内)

☎ 42-1840